

II. 出発前後の国内研修・説明会等

● 選考後説明会 6月12日(日)15:30~17:30/JICA中部

<ねらい>

- ◇ 教師海外研修の目的・内容、受講者に期待されていることなどを確認する。
- ◇ 共に学び合う仲間として、知り合い、訪問国への関心や授業等実践構想を共有する。
- ◇ 海外に行って学んでくる私たちが担うミッションを、自分たちの言葉で表し共有する。

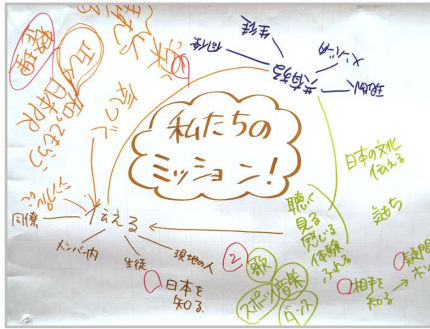
<プログラム>

時間	内容	担当	備考
15:30 (5分)	1. 開会 ・主催者あいさつ ・スタッフ紹介等	JICA 倉坪	・研修の目的、JICAとNIEDの協働による実施など ・同行者の紹介とその役割
15:35 (15分)	2. 教師海外研修の目的・内容 ・研修の全体概要 ・受講者への期待 ・JICA/NIEDによる学びの支援	NIED 川合	① 児童・生徒への還元…得た情報や学びを教材化、授業に生かし、気づきや行動変容を促す。 ② 周囲への還元…各報告、第3回研修時、フォーラムなど文書、対話により、学んだことを伝える。 ① 教材の共有（写真、映像、ハンズオン等） ② 事前・事後研修での授業につなぐワーク など
15:50 (40分)	3. 各国現地行程案の説明 ・国別説明 ・質疑応答	パラグアイ：倉坪 エチオピア：川合	・フライトスケジュール ・パラグアイ・エチオピアの海外研修行程（案）
16:30 (50分)	4. 共通基盤作り ・お互いの思いを知り合う ・海外で学んでくる私たちが担うミッションとは？	NIED 伴	(同行者も参加) ・訪問先への関心、実践構想（子ども達への還元法） ・各国2チームずつに分かれ、ブレーンストーミング→5カ条づくり
17:20 (10分)	5. その他事務連絡 ・連絡・確認 ・書類の回収	NIED 川合 JICA 倉坪	・メールによる連絡・交流（メーリングリスト） ・事前研修に関する確認…宿泊、懇親会 ・提出書類の回収

<開催の様子>



▲現地スケジュール案の説明



▲海外で学んでくる私たちが担っている役割をグループで出し合う



▲全体で発表・共有

<成果物> 「海外で学んでくる私たちが担っている役割」

●パラグアイチーム

- 1) パラグアイを知って見て感じる
- 2) 日本のよさを知って、日本を好きになってもらう
- 3) (子ども・先生・保護者) 伝える！広げる！（未来に）つなげる！
- 4) パラグアイをきっかけに、多くの世界に関心をもってもらう
- 5) パラグアイ Project
- 6) 私たちは、先入観を持たず、直接聞いて、見て、感じます
- 7) 私たちは、チームみんなで考えを共有し、深め合い、学び合います
- 8) 私たちは、相互理解のために積極的にコミュニケーションをとります
- 9) 私たちは、多様な価値観を受け止めることで変わります
- 10) 私たちは、架け橋となり、行動できる生徒を育てます

●エチオピアチーム

- 1) 楽しむ・楽しませる（現地の子どもたち）
- 2) 相手を正しく理解するために、たくさんのイネ！を見つける
- 3) ネタやツールを準備して日本を正しく伝える
- 4) ネットや本で得られない“本物”を伝える
- 5) 見たものをメンバーで共有し、深く理解する
- 6) [出発前] よりよい研修にするために心や考えの準備をしておく
- 7) [エチオピアで] 五感をフル活用して情報を集める
- 8) 相手を尊重しながら、自分たちや日本の事を伝える
- 9) [日本に帰ってきてから] 学んだことを整理して、たくさんの人に伝え、思いを共有する
- 10) [全体を通して] 全てのことを積極的に楽しむ！

● 事前研修

6月25日(土) 13:00~17:00、26日(日) 10:00~15:00

<ねらい>

- ◇ 訪問国の JICA 事業および訪問先の詳細な情報を共有する。
- ◇ 海外研修の経験を授業につなげるための教材のテーマ、収集方法を検討する。
- ◇ 現地で行うチームの役割分担、役割係ごとの内容を検討する。
- ◇ 海外研修の準備・留意事項（フライト、持ち物、健康・安全対策など）を確認する。

<プログラム>

■ 1日目：6月25日（土）

時刻	内容	講師等
13:00 (5分)	1. 開会【全体】 (1) あいさつ (2) 事前研修のねらいとプログラム	JICA 倉坪 NIED 川合
13:05 (15分)	2. アイスブレイキング【国別】 (1) 学び合う仲間になろう！	NIED 堀川、久世
13:20 (80分)	3. 海外研修の訪問国・訪問先情報の共有【国別】 (1) 各国の概要、生活情報の共有 (2) 各国のODAの概況の説明 (3) 訪問先情報集を4グループに分れて、分担して読解 (4) 訪問先ごとに3つのポイントにまとめ発表・共有	NIED 堀川、久世 JICA 倉坪、後藤
14:40	休憩 (10分)	
14:50 (15分)	4. 海外研修を生かした教材化の視点の確認【全体】 (1) 学習者の学びの3本柱とねらい (2) 教材づくりのポイントの説明	NIED 伊沢
15:05 (60分)	5. 海外体験を授業につなげるための計画①／個人作業【国別】 (1) 選考後説明会で掲げたミッションとここからの作業のねらいの確認 (2) 学び・実践を支援する「事前ー現地ー事後」研修パッケージ (3) 自分の関心事、子どもたちと共に学びたいことの洗い出し (4) テーマごとの「教材収集シート」の作成 ・ねらい／具体的な収集物・情報／集める方法	NIED 堀川、久世
16:05 (50分)	6. 海外体験を授業につなげるための計画②／チーム作業【国別】 (1) 教材チームメンバーの発表、担当するテーマの決定 (2) 全員分の担当テーマ教材収集シートの確認、分類・整理 ・ねらい／具体的な収集物・情報	NIED 堀川、久世
16:55 (5分)	7. 事務連絡【全体】 (1) 海外保険加入手続き (2) その他	JICA 倉坪 NIED 川合
18:00	8. 懇親会【全体】	

■ 2日目：6月26日（日）

時刻	内容	講師等
10:00 (10分)	9. 朝の体操【国別】 (1) カラダとアタマとココロの柔軟体操	NIED 堀川、久世
10:10 (90分)	10. 海外体験を授業につなげるための計画③／チーム作業【国別】 (1) 全員分の担当テーマ教材収集シートの確認、分類・整理（続き） (2) 教材収集で事前準備や工夫が必要なものの検討 (3) ここまでの成果の全体共有、提案会 (4) 提案を受けて、再検討	NIED 堀川、久世
11:30	途中お昼休憩 (60分)	
	(5) 教材収集の具体的準備	
12:40 (50分)	11. 子どもたちとの交流&チームでの役割の検討【国別】 (1) 子どもたちとの交流についての検討（出し物、グループ活動） (2) チームとして行う各活動の内容把握と役割分担	NIED 堀川、久世
13:00 13:30 (各30分)	12. フライト関連情報【国別】 (1) 出発・帰国、乗継の方法、手荷物制限、紛失等、他留意事項 13:00-13:30 パラグアイ、13:30-14:00 エチオピア	旅行会社担当者
14:00 (50分)	13. 参加の準備や注意事項【全体】 (1) 海外研修中の留意事項（安全、健康、ルールなど） (2) 持ち物・準備事項 (3) 質疑応答	NIED 川合 JICA 倉坪
14:50 (10分)	14. 最終調整、事務連絡【全体】 (1) 連絡事項 (2) 全体を通しての質疑応答	NIED 川合 JICA 倉坪

資料1：事前研修レジュメ

資料3：現地日程案

資料5：学習者の学びの柱・ねらいの解説

資料7：教材収集シート

資料9：旅行会社フライト関連資料

資料11：持ち物・準備に関する資料集

資料2：各国基礎・生活情報集

資料4：各国のODA&訪問先資料集

資料6：学びの柱に沿った教材テーマ設定

資料8：チーム内の係の説明

資料10：安全・健康などの留意事項

資料12：研修報告書・実践報告書の項目

<開催の様子>



▲学び合う仲間になろう！



▲訪問先情報集を分担して読み解く



▲チームごとに教材テーマを掘り下げる

<成果物>

■ 学習者の学びの柱ごとに設定したテーマと投票結果

学習者の学びの柱	訪問先を設定したテーマ (パラグアイ エチオピア)	パラグアイ 投票数	エチオピア 投票数
1. 訪問国に肯定的に出会う	A 衣食住	30	24
	B 衣食住以外暮らし・自然・文化	31	24
2. 日本と訪問国との同一性を理解する	C 学校・子ども	34	21
	D 人々の気持ちや考え	21	26
2. 日本と訪問国とのつながりを理解する	E 日本とのつながり	0	12
	F 訪問国における日本人	15	15
3. 共通の課題について共に考え・共に越える	G 教育	19	23
	H 格差是正	17	18
	I 持続的経済開発	18	16

■ 作成した情報収集シート例 (エチオピア)

■ 教材収集シート A. 衣食住

● ねらい … 子どもたちが、何に気づき、どう感じ、考えられるようになるとよい？

訪問国を身近に感じられるようになる(5票)
 自分たちとは異なるやり方、考え方、文化をオモシロイ！それもアリ！と思える(6票)
 自分の当たり前が世界の当たり前ではないことに気付く(4票)
 自分の中のステレオタイプ・思いこみに気付く(5票)
 多様な中にも人々の暮らしや感情・希望には多くの同一性があることに気付く(4票)
 こんな国もあるんだーということに気づく

● 集める方法…見る・聞く・味わう・におう・さわる～五感で学ぶ体験！

p 写真 m 動画 h 実物 i インタビュー o アンケート f 体験

● 具体的な収集物・情報・場所

カテゴリー	収集内容 (◎印：日本でも収集)	方法	収集訪問先
衣	<input type="checkbox"/> 服装、 <input type="checkbox"/> 流行のファッション ◎… <input type="checkbox"/> 伝統衣装	p m h f	⑩⑪ どこでも
食	<input type="checkbox"/> 食事 (断食)、 <input type="checkbox"/> 食べ物の特徴、 <input type="checkbox"/> 食べ物 (飲み物) の種類、 <input type="checkbox"/> 伝統的な食べ物、 <input type="checkbox"/> 好きな食べ物、 <input type="checkbox"/> 嫌いな食べ物、 <input type="checkbox"/> 好きな飲み物、 <input type="checkbox"/> コーヒーは好きか、 <input type="checkbox"/> コーヒーはよく飲むか、 ◎… <input type="checkbox"/> コーヒーセレモニーの様子	p m h i f	②⑦⑧⑨⑩ どこでも 毎日の食事
住	<input type="checkbox"/> どんな家に住んでいるか、 <input type="checkbox"/> 家のつくりで困っていること、 <input type="checkbox"/> ほしいもの、 <input type="checkbox"/> 病気になった時の対処法、 <input type="checkbox"/> 不便なこと	p i f	⑩⑪⑬ どこでも
ライフスタイル (1日の生活)	<input type="checkbox"/> 1年の生活 (スタイル)、 <input type="checkbox"/> 日課、 <input type="checkbox"/> お父さん・お母さんの1日のスケジュール、 <input type="checkbox"/> 子どもの1日のスケジュール <input type="checkbox"/> 趣味、 <input type="checkbox"/> 日本との文化の違い、 <input type="checkbox"/> 生活で工夫していること、 <input type="checkbox"/> 流行っているもの、 <input type="checkbox"/> 生活に欠かせないもの ◎… <input type="checkbox"/> 物価	p i e	②⑩⑪
気持ち	<input type="checkbox"/> 生きる上で1番したいこと、 <input type="checkbox"/> 世知辛いと思うこと、 <input type="checkbox"/> 嬉しかったこと	p i e	②④⑧⑩

● 出発前説明会

パラグアイ：7月24日(日)13:00~18:00

エチオピア：8月5日(金)13:00~18:00

<ねらい>

- ◇ 海外研修の最新情報について共有し、出し物・お土産・情報収集などの最終調整を行う。
- ◇ 気持ちよく豊かに学び合うための約束・心がけを決め、結団し、出発する。

<プログラム>

時刻	内容	講師等
13:00	1. 開会	あいさつ：JICA 倉坪、後藤
13:05 (60分)	2. 最新情報と確認事項 ・マナビノオトの見方、使い方 ・海外研修行程の1日の流れ（訪問、ふりかえり） ・デジカメの時刻設定統一 など	全体説明：NIED 川合 1日の流れ：NIED 堀川、久世
14:05 (30分)	3. 教材収集の確認 ・教材収集シートでの情報収集内容の確認・共有	進行：NIED 堀川、久世
14:35 (30分)	4. 気持ちよく豊かに学び合うための約束・心がけ ・仲間として ・個人として	進行：NIED 堀川、久世
15:05	休憩 (15分)	
15:20 (70分)	5. チーム活動の準備・調整・練習 ・出し物の練習 ・お土産の仕分け ・学校ワークショップの確認 (チーム別)	進行：NIED 堀川、久世
16:30 (30分)	6. フリータイム	
17:00 (60分)	7. 結団式 at カフェクロスロード ・主催者からエール→参加者からの抱負 ・飲食、歓談	進行：JICA 倉坪、後藤

<開催の様子>



▲教材収集の確認



▲約束・心がけづくり



▲出し物の練習

<成果物> 「気持ちよく豊かに学び合うための約束・心がけ」

● パラグアイチーム

- ① なんとかなるさ、楽しもう！
- ② 自分の気持ちも大切！
- ③ なんでも話そう！
- ④ 違いを認め、大らかに！
- ⑤ 心も体も不安は共有！正直に！
- ⑥ みんなでやるんだ、責任持って！
- ⑦ 文句の前に、How to do?
- ⑧ いつも笑顔で前向きに
- ⑨ 心に感謝と思いやり♡
- ⑩ 目的を大切に



▲出発時の記念撮影

● エチオピアチーム

- ① みんな OK！みんなでポジティブに
- ② みんなで吸収、みんなで共有
- ③ どんな時も Enjoy Challenge！
- ④ 笑顔を大切にしよう（でも無理は禁物）
Peace begins with smile
- ⑤ 思いやりをもって行動し、困った時は助け合おう
- ⑥ ちゃんと伝えよう、ちゃんと理解しよう
- ⑦ たくさん疑問を持って、多角的、多面的に考えよう。
- ⑧ ルールを守って、時間を有効に使おう。



▲出発時の記念撮影

<出発当日のプログラム>

時刻	内容	講師等
パラグアイ 19:00	1. 中部国際空港 集合 ・チェックイン、荷物預け、出発ゲートで記念撮影 ・保安検査、出発まで待機	見送り： パラグアイ…NIED 伊沢、川合 エチオピア…NIED 伊沢、川合
エチオピア 14:30	1. JR 名古屋駅太閤通口前広場 集合 ・ゆりの噴水前 記念撮影	
パラグアイ 21:20	2. 中部国際空港 発	出迎え： パラグアイ…NIED 伊沢、川合 エチオピア…NIED 川合、JICA 倉坪
エチオピア 15:00	2. 名古屋駅 発 ・エミレーツ航空専用バス	

● 事後研修

9月10日(土)13:00~17:00、11日(日)10:00~15:00

<ねらい>

- ◇ 海外研修で集めた情報を使ったアクティビティのアイデアを共有する。
- ◇ 教師海外研修で学んだこと・得たことを基にした個人の授業実践プログラムを作成し、評価指標の活用、相互提案などを通してより実践的な内容に深める。
- ◇ 実践報告フォーラムでの海外研修報告の準備を行う。

<プログラム>

■ 1日目：9月10日（土）

時刻	内容	講師等
13:00 (10分)	1. 事後研修のねらいとスケジュールの確認【全体】	JICA 倉坪 NIED 伊沢
13:10 (20分)	2. アイスブレイキング【全体】	NIED 伊沢
13:30 (30分)	3. 収集した教材の活用アイデア共有【国別】 (1) 教材を使ってどんな展開（アクティビティ化）ができるか教材チームでアイデア出し (2) 各チームの教材収集結果と展開アイデアの発表・共有	NIED 堀川、久世
14:00 (30分)	4. 授業実践プログラム作り①（ねらいの設定）【国別】 (1) 実践編第3回のプログラムづくりのふりかえり (2) 各自の実践時間・対象に応じた「ねらい」の熟考 派生図→「知る・気づく／行動する」対比表 (3) 全体発表・共有	NIED 堀川、久世
14:30 (40分)	5. 授業実践プログラム作り②（プログラムの試作）【国別】 (1) ねらい・実践時間に沿ったプログラムの流れづくり (2) 各段階（アクティビティ）による学習者への「問いかけ」の設定	NIED 堀川、久世
15:10	休憩（15分）	
15:25 (10分)	6. 指標による授業実践プログラムの自己評価【国別】 (1) 6つの指標による自己評価	NIED 堀川、久世
15:35 (40分)	7. 授業実践プログラムの発表・相互提案【国別】 (1) 4人グループで授業実践プログラムの発表 (2) 悩みや課題の相談、よりよくするための提案など	NIED 堀川、久世
16:15 (40分)	8. 授業実践プログラム作り③（評価・提案を受けて再検討）【国別】 (1) 相談・提案を受けての再検討 (2) NIED・JICA スタッフへの個別相談	NIED 堀川、久世
16:55 (5分)	9. 事務連絡【全体】	JICA 倉坪 NIED 川合

■ 2日目：9月11日（日）

時刻	内容	講師等
10:00 (10分)	10. アイスブレイキング【国別】	NIED 堀川、久世
10:10 (55分)	11. 授業実践プログラム作り④（最終まとめ）【国別】 (1) 1日目に引き続きプログラムのまとめ、個別相談 (2) 模造紙への記入・完成	NIED 堀川、久世
11:05 (15分)	12. 授業実践プログラムの展覧会【全体】 (1) 壁に貼ったプログラム模造紙をギャラリー方式で共有	NIED 堀川、久世
11:20 (30分)	13. 授業実践プログラムの発表&提案①【ミックス3グループ】 (1) 発表者：5分間プレゼン（3人） (2) 聞き手：よかった点/よりよくするための提案	NIED 堀川、久世、伊沢
11:50	休憩（60分）	
12:50 (30分)	14. 個別アクティビティ発表&提案会②【ミックス3グループ】 (1) 発表者：5分間プレゼン（3人） (2) 聞き手：よかった点/よりよくするための提案	NIED 堀川、久世、伊沢
13:20 (30分)	15. 提案を受けた授業実践プログラム改善【ミックス3グループ】 (1) よかった点/よりよくするための提案カードを見て、 必要に応じてプログラムの改善、個別相談	NIED 堀川、久世、伊沢
13:50 (30分)	16. 実践に向けての私宣言！&エール【国別】 (1) 今後の授業実践に向けた抱負・宣言 (2) エールの交換	NIED 堀川、久世
14:20 (30分)	17. フォーラムでの教師海外研修報告の検討【国別】 (1) 実践報告フォーラムの海外研修報告の検討	NIED 堀川、久世
14:50 (10分)	19. 事務連絡【全体】	JICA 倉坪 NIED 川合

<開催の様子>



▲収集情報の確認



▲作成したプログラムの発表



▲実践に向けての私宣言&エール

■ 授業実践プログラムの6つの評価指標

● 開発教育・国際理解教育における「学習者の学びの3つの柱」に関する指標

指標① 柱1：学習者が、「訪問国に肯定的に出会う」次のような学びがあるか。

指標② 柱2：学習者が、「日本と訪問国とのつながりや同一性に気づく」次のような学びがあるか。

指標③ 柱3：学習者が、「共通の課題について共に考え・共に越える」次のような学びがあるか。

● 学習者主体の参加型、収集教材の活用に関する指標

指標④ プログラムに流れがあり、気づきから行動へとつながるものとなっているか。

指標⑤ 学習者が、主体的に考え、学習者同士が学び合えるような問いかけや手法となっているか。

指標⑥ 現地で収集・整理した教材が効果的に活用されているか。

<成果物>

■ 教材活用アイデア(抜粋)

● パラグアイ


教材テーマ	タイトル	使用教材・手法
A 衣食住	・日本とパラグアイの暮らしを比べてみよう	・写真 ・比較表
D 人々の気持ちや考え	・幸せって何だろう？ ・あなたの大切なものは何？ ・将来の夢は？	・日本の子どもにもインタビュー →パラグアイの子どもたちと対比 ・ランキング
F 訪問国における日本人	・これって日本？パラグアイ？ ・夢ってすてき	・写真を使ったクイズ ・現地でのインタビューを活用
G 教育	・自分の国が発展するために大切なこと	・ブレーストーミング ・派生図
H 格差是正	・各家庭の貧富の差を考える	・フォトランゲージ ・力の分析

● エチオピア

教材テーマ	タイトル	使用教材・手法
A 衣食住 B 衣食住以外暮らし・自然・文化	・まずは想像してみよう	・イメージ図 ・エチオピアのイメージをブレーストーミング ・クイズ
A 衣食住	・おいしくコーヒーを飲んで肯定的に出会おう	・現地で購入したコーヒー
B 衣食住以外暮らし・自然・文化	・情報操作とメディアリテラシーを考える	・インジェラのまずい情報と美味しい情報
C 学校・子ども	・日本とエチオピアの子どもたちを比べてみよう	・対比表
E 日本とのつながり	・エチオピアと日本の共通項を探そう	・写真
3 共通の課題について共に考え・共に越える	・支援のあり方を考える	・メリットとデメリットの対比表 ・支援のタイムライン

■ 授業実践プログラム例

● パラグアイ

タイトル	みんなでつながる  <small>あきらむ</small>		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 他国について知ることを楽しみ世界とのつながりに気分。 自分の今の生活に感謝し、物を大切にしようとする意識を育む。 他者との違いを受け入れ、周りの人とつながるために自分は どうしたらよいか 考えることができる。 		
対象	小学1年生	所要時間	7 時間
全体の展開	<p>① 起 パラグアイについて知る。</p> <p>② 承 パラグアイと日本のつながりを知り、自分の周りのつながりに気づく。</p> <p>③ 転 人や物とつながることの良さを考える。</p> <p>④ 結 クラスの友達とつながるために、自分ができることを考える。</p>		
プログラムの流れ	1 次 (1)	2 次 (2, 3, 4)	3 次 (5, 6)
	<p>① <u>パラグアイってどんな国?</u> <small>写真、ムービー</small></p> <p>パラグアイの人の生活や文化について知り、関心をもつ。</p> <p>② <u>わたしはなにしているの?</u> <small>パラグアイ</small></p> <p>パラグアイの写真をみて、人の様子も想像する。</p>	<p>③ <u>わたし(ぼく)にもパラグアイとつながることができるんだ!</u> <small>しおとけい</small></p> <p>自分たちが作りにしおがパラグアイの子どもの手にわたり、使ってくれていることを知り、自分たちもパラグアイとつながることができることを知る。</p> <p>④ <u>じつは、つながって!</u> <small>パラグアイ</small></p> <p>パラグアイのゴミについて知り、自分たちの生活の中にはたくさんの外国産のものがあることに気づく。様々なものを通じてつながることができることを理解する。</p>	<p>⑤ <u>いっぱいお世話にはなるね</u> <small>ポスト</small></p> <p>自分たちの生活をふりかえり、普段どんなものに関わっているかをふりかえり、大切にしているか、ふりかえり。</p> <p>⑥ <u>わたし、ぼくのおもちゃ</u></p> <p>学校でお世話になっているものの中から1つ、自分の「おもちゃ」を選ぶ。名前をつける。→ 大切に扱う気持ちを育む。</p>
	<p>⑦ <u>つながるのってなにがいいね</u></p> <p>物とのつながり → 人とのつながりへ発展</p> <p>⇒ クラスあそび(水曜日)、いいこと見つけ(道徳)につなげ、人とつながっていることに気づかせる。→ なるべく広めたい</p> <p>⑧ <u>つながってイイコト?</u></p> <p>人とのつながりには、どんないいことがあるか考える。</p>	<p>⑨ <u>わたし(ぼく)ができること</u></p> <p>クラスの友達とよほどつながり 関係を保つために、自分ができることを考える</p>	

● エチオピア

タイトル	世界の平和を創ろう!!			
ねらい	<p>人類共通の課題事に目を向け <small>名前</small> <u>かちん</u></p> <p>よりよい世界をきずくための生き方を考える</p>			
対象	中2	時間	6時間	
全体の展開	<p>① 起 エチオピアってどんな国? <small>あきらむ</small></p> <p>② 承 エチオピアと日本のつながり <small>あきらむ</small></p> <p>③ 転 エチオピアの平和 <small>あきらむ</small></p> <p>④ 結 世界の平和をめざして <small>あきらむ</small></p>			
	1	2	3	
	<p>① <u>エチオピアってどんな国?</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク (アフリカの仮装)</p> <p>② エチオピア人の情報をもらって受け取り、丁寧に自己紹介</p> <p>③ グローピング+対抗エチオピアクイズ [クイズ]</p> <p>④ エチオピアの基本情報を知り [対抗クイズ]</p> <p>⑤ ふりかえり、感想 (はじめる仮装の仮装) [対抗表]</p>	<p>② <u>エチオピアと日本のつながり</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク</p> <p>② 前時とか、エチオピアについて知ってることを「グループ」で共有する [対抗表]</p> <p>③ 「仮装の仮装」で「エチオピア」の対抗表を作成 [対抗表]</p> <p>④ 共有して共有、ふりかえり [対抗表]</p>	<p>③ <u>みんな違っていい</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク (人間関係についての体験)</p> <p>② もし「みんな同じにならなければならない」を考えると、みんな違っていいことを考える。ふりかえり [対抗表]</p> <p>③ 「よ」よくないで対抗表をつくる [対抗表]</p> <p>④ 共有して共有、ふりかえり [対抗表]</p>	
	4	5	6	
	<p>④ <u>あつておいて、よくない悪い</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク</p> <p>② 2 で作成した対抗表を使って「あつておいて、よくない悪い」に△をつける</p> <p>③ SDGsの存在を知り、資料を読み、あつておいて、よくない悪いの対抗表を作る [対抗表]</p> <p>④ 共有して共有、ふりかえり、感想</p>	<p>⑤ <u>世界がよくなるには?</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク (エチオピアの課題、世界の課題をグループで知る) [対抗表]</p> <p>② その課題を放置するにどうなるか? を派生図を書く。 [派生図]</p> <p>③ 世界(エチオピア)で生活する日本人を知る [写真クイズ]</p> <p>軍事費を支援に回すにどうなるか? [数学クイズ]</p> <p>④ ふりかえり、共有、感想 [対抗表]</p>	<p>⑥ <u>世界の平和をめざして</u></p> <p>① グローピング+アイスブレイク</p> <p>② 平和とは? を考え、グループで対抗表を作成 [対抗表]</p> <p>③ グローピング+発表しよう (積極的平和と消極的平和について理解する共有) (前の課題に書いたらから発表する)</p> <p>④ 自分にできること、よりよい未来のビジョンを考える [行動計画]</p>	